

3年—Unit 7

単元名 This is for you.

カードをおくろう

1. 単元目標

- ・日本語と英語の音声の違いに気付き、形の言い方や、欲しいものを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。(知識及び技能)
- ・欲しいものを尋ねたり答えたりして伝え合う。(思考力、判断力、表現力等)
- ・相手に伝わるように工夫しながら、自分の作品を紹介しようとする。(学びに向かう力、人間性等)

2. 言語材料

- What do you want? (A star), please. Here you are. This is for you. Thank you. You're welcome.
 - want, this, a, for, 状態・気持ち (big, small), 形 (square, rectangle, star, diamond), bus, flower, shop, balloon, house, car, candy, 動物 (dog, cat, panda, mouse, bear)
- [既出] I like (blue). Do you like (blue)? Yes, I do. / No, I don't. I don't like (blue). What (sport) do you like? How many (apples)? 形, 色, 数 (1~30), tree

3. 関連する学習指導要領における領域別目標

聞くこと	ア ゆっくりはっきりと話された際に、自分のことや身の回りの物を表す簡単な語句を聞き取るようにする。
話すこと (やり取り)	ウ サポートを受けて、自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いて質問をしたり質問に答えたりするようにする。

4. 単元計画 (5時間)

時	目標 (◆) と主な活動 (【 】 , ○) 【 】 = 誌面化されている活動	◎評価の観点<方法>
1	<p>◆日本語と英語の音声の違いに気付くとともに、形や身の回りの物を表す言い方を知る。</p> <p>○誌面には何があるかな。 ・誌面にあるものなどを発表する。 【Let's Play 1】 シェイプ・クイズ p.26, 27 ・シルエットを見てそれが何かを当てる。 【Let's Play 2】 ポインティング・ゲーム p.26, 27 ・ペアや個人でする。 【Let's Watch and Think】 p.28 ・誌面の5種類のカードを見て、カードに記された模様などからそれらが何のカードかを考えて発表する。 ・映像資料の音声を聞いて、何のカードかを確認するとともに、季節や行事などの挨拶の言い方を知る。 ○指導者が作成したグリーティングカードを見て、最終活動への見通しをもつ。</p>	◎日本語と英語の音声の違いに気付いている。<行動観察・振り返りカード分析>
2	<p>◆形の言い方に慣れ親しむとともに、欲しいものを表す表現を知る。</p> <p>○ミッシング・ゲーム 【Let's Watch and Think】 p.28 ・映像資料を見て、気持ちを届け合うためにさまざまなカードがあることを知るとともに、単元終末の活動への意欲を高める。 ○カードを作ろう。 ・代表児童に欲しいものを尋ねたり、答えたりする。 【Let's Chant】 What do you want? p.27</p>	◎形の言い方を聞いたり言ったりしている。<行動観察・振り返りカード点検>

3	<p>◆色や形, 欲しいものを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。</p> <p>【Let's Chant】 What do you want? p.27 【Let's Listen】 p.29</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音声を聞いて, 誰がどの作品を作ったのかを考えて線で結ぶ。 <p>○マッチング・ゲーム ○これは何でしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・色形の紙 (10 枚程度) を使って, 形を作り, クイズを作る。 ・互いに出来上がった形を What's this? と尋ねたり答えたりする。 	<p>◎色や形, 欲しいものを尋ねたり答えたりして伝え合っている。〈行動観察・振り返りカード点検〉</p>
4	<p>◆欲しいものを尋ねたり答えたりして伝え合う。</p> <p>【Let's Chant】 What do you want? p.27 【Activity】 p.29</p> <ul style="list-style-type: none"> ・欲しいものを尋ねたり答えたりして形を集め, グリーティングカードを作る。 ・デジタル教材を視聴し, 紹介の仕方を知り, 次時への見通しをもつ。 	<p>◎欲しいものを尋ねたり答えたりして伝え合っている。〈行動観察・振り返りカード点検〉</p> <p>◎欲しいものを尋ねたり答えたりして伝え合っている。〈行動観察・振り返りカード点検〉</p>
5	<p>◆相手に伝わるように工夫しながら, 自分の作品を紹介しようとする。</p> <p>【Let's Chant】 What do you want? p.27 【Activity】 p.29</p> <ul style="list-style-type: none"> ・練習をする。 ・作品を紹介し合う。 ・カードを贈る。 	<p>◎相手に伝わるように工夫しながら, 自分の作品を紹介している。〈行動観察・振り返りカード点検〉</p>

3年 Unit 7-Lesson 1 This is for you. カードをおくろう 1/5 時間

目 標 日本語と英語の音声の違いに気付くとともに、形や身の回りの物を表す言い方を知る。

準 備 デジタル教材, 児童用テキスト, 教師用カード (色, 形), グリーティングカード (指導者作成・掲示用), 振り返りカード

時間	児童の活動	指導者の活動 ◎評価<方法>	準備物								
2分	・挨拶をする。 I'm ~. How are you?	・全体に挨拶をし、個別に数名の児童に挨拶をする。									
10分	○誌面には何があるかな。 ・誌面にあるものなどを発表する。	・ What can you see? What's this? などと児童に問いかけ、誌面はどのような場所で、何があるかを、児童の答えやつぶやきを拾いながら、デジタル教材を使ったり、指導者自身はその英語を紹介したりし、遊園地であることを理解させる。また、形や身の回りの物の言い方に出会わせる。その際、日本語と英語の音声の違いに気付かせるようにする。 <誌面にあるもの> roller coaster, castle, tree, bus, shop, balloon, Ferris wheel, flower, candy, ice cream, hot dog, (clock, flag), circle, triangle, square, rectangle, heart, star, diamond ◎日本語と英語の音声の違いに気付いている。<行動観察・振り返りカード分析>	デジタル教材 児童用テキスト 教師用カード (色, 形)								
10分	【Let's Play 1】シェイプ・クイズ p.26, 27 ・シルエットを見てそれが何かを考えて答える。	・黒い数種類の形のシルエットから、それが何かを推測させたり、好きな形を言わせその後ろに隠れている動物を考えて答えさせる。活動を通して、形の言い方への興味を高め、慣れ親しませるようにする。	デジタル教材								
8分	【Let's Play 2】ポインティング・ゲーム p.26, 27 ・ペアや個人でする。	・形の言い方を確認した後、ペアで行う。指導者が言った形や身の回りの物をさすようにする。 ・ペアで協力したり個人で行ったり、言うスピードを徐々に速くしたりして意欲が持続するよう工夫する。	デジタル教材 児童用テキスト 教師用カード (色, 形)								
5分	【Let's Watch and Think】 p.28 ・誌面の5種類のカードを見て、カードに記された模様などからそれらが何のカードかを考えて発表する。 ・映像資料の音声を聞いて、何のカードかを確認するとともに、季節や行事などの挨拶の言い方を知る。	・誌面にあるカードは、どのような行事等のためのものかを考えさせ、児童のつぶやきを拾いながら、季節や行事などの挨拶の言い方に出会わせる。デジタル教材(カードにある▶のボタン)で音声を聞かせ確認する。 Happy Valentine's Day, Happy Birthday, Thank You, Merry Christmas, Happy New Year	デジタル教材 児童用テキスト								
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">① This is for you. Merry Christmas!</td> <td style="width: 50%;">④ Thank you, Graham sensei. This is for you</td> </tr> <tr> <td>② This is for you. Happy Birthday.</td> <td>Ah, so nice. My treasure.</td> </tr> <tr> <td>③ This is for you. Happy Valentine's Day.</td> <td>⑤ What's this?</td> </tr> <tr> <td></td> <td>It's a <i>nengajo</i>, Japanese New Year's Card, from Ren in Kyoto. Look, this is Ren.</td> </tr> </table>				① This is for you. Merry Christmas!	④ Thank you, Graham sensei. This is for you	② This is for you. Happy Birthday.	Ah, so nice. My treasure.	③ This is for you. Happy Valentine's Day.	⑤ What's this?		It's a <i>nengajo</i> , Japanese New Year's Card, from Ren in Kyoto. Look, this is Ren.
① This is for you. Merry Christmas!	④ Thank you, Graham sensei. This is for you										
② This is for you. Happy Birthday.	Ah, so nice. My treasure.										
③ This is for you. Happy Valentine's Day.	⑤ What's this?										
	It's a <i>nengajo</i> , Japanese New Year's Card, from Ren in Kyoto. Look, this is Ren.										
3分	○指導者が作成したグリーティングカードを見て、最終活動への見通しをもつ。	・指導者が作成したカード(様々な形を使って作成したもの)を見せて、「ありがとうの気持ちを届けるカードをおくろう」などと、単元終末への見通しをもたせるとともに、意欲付けを図る。	グリーティングカード (指導者作成・掲示用)								
5分	・本時の活動を振り返り、振り返りカードに記入する。	・児童の気付きや本時のねらいについて児童のよかったところを称賛する。	振り返りカード								
2分	・挨拶をする。	・挨拶をする。									

<p>やり取りの例</p> <p>指導者: Look. This is a card. Let's decorate it.</p> <p>S1, what do you want? A purple circle? A red triangle? A white square? What do you want?</p> <p>S1 : Heart.</p> <p>指導者: A heart? A pink heart?</p> <p>S1 : A pink heart.</p> <p>指導者: Good. A pink heart, please? (言うように促す)</p> <p>S1 : A pink heart, please.</p> <p>指導者: Great. A pink heart, here you are. (色, 形カードを渡し, 黒板に描かれた長四角のカードに飾るよう促す)</p>			
		◎形の言い方を聞いたり言ったりしている。〈行動観察・振り返りカード点検〉	
8分	<p>【Let's Chant】 What do you want?</p> <p>p.27</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音声に合わせてチャンツを言う。 ・色, 形を替え, 出来上がったものを考えて, チャンツを言う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・最初は音声のみを聞かせてどんな英語が聞こえたかを尋ね興味を引いた後, 画面を見せて言わせる。 ・チャンツの台詞の色, 形, 出来上がったものを児童に選ばせ, チャンツのリズムに合わせてみんなで言う。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>What do you want? A red triangle, please. What do you want? A pink square, please. Wow! A house.</p> <p>What do you want? A blue rectangle, please. What do you want? A black circle, please. What do you want? A black circle, please. Wow! A car.</p> <p>What do you want? A yellow circle, please. What do you want? A green triangle, please. What do you want? A green triangle, please. Wow! A candy.</p> </div>	デジタル教材 教師用カード (形を切り抜いた状態のもの複数)
5分	・本時の活動を振り返り, 振り返りカードに記入する。	・英語を使おうとする態度や本時のねらいについて児童のよかったところを称賛する。	振り返りカード
2分	・挨拶をする。	・挨拶をする。	

3年 Unit 7-Lesson 3 This is for you. カードをおくろう 3/5 時間

目 標 色や形, 欲しいものを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。

準 備 デジタル教材, 児童用テキスト, 教師用カード (色, 形), 児童用カード (色, 形), 色形の紙 (ワークシート Unit7-1, 7-2 を使って色画用紙をさまざまな形に切り抜いたもの), 振り返りカード

時間	児童の活動	指導者の活動 ◎評価<方法>	準備物				
2分	・挨拶をする。 I'm ~. How are you?	・全体に挨拶をし, 個別に数名の児童に挨拶をする。					
4分	<p>【Let's Chant】 What do you want? p.27</p> <p>・音声に合わせてチャンツを言う。 ・色, 形を替え, 出来上がったものを考えて, チャンツを言う。</p>	<p>・児童と一緒に言う。 ・実態に応じて, 前時に作ったオリジナルのチャンツや新たにオリジナルのチャンツを作って言うのもよい。</p>	デジタル教材				
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;"> What do you want? A red triangle, please. What do you want? A pink square, please. Wow! A house. What do you want? What do you want? A blue rectangle, please. What do you want? A black circle, please. What do you want? A black circle, please. Wow! A car. </td> <td style="width: 50%;"> What do you want? A yellow circle, please. What do you want? A green triangle, please. A green triangle, please. Wow! A candy. </td> </tr> </table>				What do you want? A red triangle, please. What do you want? A pink square, please. Wow! A house. What do you want? What do you want? A blue rectangle, please. What do you want? A black circle, please. What do you want? A black circle, please. Wow! A car.	What do you want? A yellow circle, please. What do you want? A green triangle, please. A green triangle, please. Wow! A candy.		
What do you want? A red triangle, please. What do you want? A pink square, please. Wow! A house. What do you want? What do you want? A blue rectangle, please. What do you want? A black circle, please. What do you want? A black circle, please. Wow! A car.	What do you want? A yellow circle, please. What do you want? A green triangle, please. A green triangle, please. Wow! A candy.						
8分	<p>【Let's Listen】 p.29</p> <p>・音声を聞いて, 誰がどの作品を作ったのかを考えて線で結ぶ。</p>	<p>・音声を聞かせる前に, どの作品には, どんな形がいくつ必要かなどについて考えさせて興味を喚起したうえで, 集中して聞かせるようにする。 ・音声を聞かせ, 誰がどの作品を作ったのかを線で結ばせる。</p>	児童用テキスト デジタル教材				
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;"> 1 先生 : What do you want, Sayo? さよ : Black stars, please. 先生 : How many? さよ : Two, please. 先生 : OK! What do you want? さよ : A big red circle, please. 先生 : OK! What do you want? さよ : A blue rectangle, please. 先生 : Here you are. さよ : Thank you. </td> <td style="width: 50%;"> 3 先生 : What do you want, Emily? エミリー : A big yellow star, please. 先生 : OK! What do you want? エミリー : Nine green triangles, please. 先生 : OK! What do you want? エミリー : A brown square, please. 先生 : Here you are. エミリー : Thank you. </td> </tr> <tr> <td> 2 先生 : What do you want, Takeru? たける : Small pink hearts, please. 先生 : How many? たける : Eight, please. 先生 : OK! What do you want? たける : Green triangles, please. 先生 : How many? たける : Four, please. 先生 : OK! What do you want? たける : Two brown rectangles, please. 先生 : Here you are. たける : Thank you. </td> <td></td> </tr> </table>				1 先生 : What do you want, Sayo? さよ : Black stars, please. 先生 : How many? さよ : Two, please. 先生 : OK! What do you want? さよ : A big red circle, please. 先生 : OK! What do you want? さよ : A blue rectangle, please. 先生 : Here you are. さよ : Thank you.	3 先生 : What do you want, Emily? エミリー : A big yellow star, please. 先生 : OK! What do you want? エミリー : Nine green triangles, please. 先生 : OK! What do you want? エミリー : A brown square, please. 先生 : Here you are. エミリー : Thank you.	2 先生 : What do you want, Takeru? たける : Small pink hearts, please. 先生 : How many? たける : Eight, please. 先生 : OK! What do you want? たける : Green triangles, please. 先生 : How many? たける : Four, please. 先生 : OK! What do you want? たける : Two brown rectangles, please. 先生 : Here you are. たける : Thank you.	
1 先生 : What do you want, Sayo? さよ : Black stars, please. 先生 : How many? さよ : Two, please. 先生 : OK! What do you want? さよ : A big red circle, please. 先生 : OK! What do you want? さよ : A blue rectangle, please. 先生 : Here you are. さよ : Thank you.	3 先生 : What do you want, Emily? エミリー : A big yellow star, please. 先生 : OK! What do you want? エミリー : Nine green triangles, please. 先生 : OK! What do you want? エミリー : A brown square, please. 先生 : Here you are. エミリー : Thank you.						
2 先生 : What do you want, Takeru? たける : Small pink hearts, please. 先生 : How many? たける : Eight, please. 先生 : OK! What do you want? たける : Green triangles, please. 先生 : How many? たける : Four, please. 先生 : OK! What do you want? たける : Two brown rectangles, please. 先生 : Here you are. たける : Thank you.							

6分	○マッピング・ゲーム マッピング・ゲームの進め方 ・5～6人のグループで行う。グループ全員で1人の児童に What do you want?と尋ね、その児童は欲しいカード(色, 形)を~, please.と隣の人に告げる。持っていたら OK! Here you are. Thank you. You're welcome.とやり取りをする。持っていない場合は, Sorry. と言い, 他のカードを渡す。同じカードが2枚揃ったら捨てていく。全てのカードがなくなればあがりとなる。	・デモンストレーションを行い, 進め方を理解させる。	教師用カード (色, 形) 児童用カード (色, 形)
18分	○これは何でしょう。 ・色形の紙(10枚程度)を使って, 形を作り, クイズを作る。 ・互いに出来上がった形を What's this? と尋ねたり答えたりする。	・デモンストレーションを行い, ペアで欲しい色形カードの受け渡しをして, ある形を作りクイズをすることを理解させる。 ・出来上がった形を相手に見せ, それが何かを尋ね合わせる。 ◎色や形, 欲しいものを尋ねたり答えたりして伝え合っている。〈行動観察・振り返りカード点検〉	色形の紙(ワークシート Unit 7-1, 7-2)を使って色画用紙をさまざまな形に切り抜いたもの)
5分	・本時の活動を振り返り, 振り返りカードに記入する。	・英語を使おうとする態度や本時のねらいについて児童のよかったところを称賛する。	振り返りカード
2分	・挨拶をする。	・挨拶をする。	

3年 Unit 7-Lesson 4 This is for you. カードをおくろう 4/5時間

目 標 欲しいものを探ねたり答えたりして伝え合う。

準 備 デジタル教材, 児童用テキスト, 教師用カード (色, 形), 色形の紙 (ワークシート Unit 7-1, 7-2 を使って色画用紙をさまざまな形に切り抜いたもの), ワークシート (Unit 7-3~7-5) とそれを使って作成したグリーティングカード (児童の作品), 色鉛筆やのりなど (児童各自で準備), 振り返りカード

時間	児童の活動	指導者の活動 ◎評価<方法>	準備物
2分	・挨拶をする。 I'm ~. How are you?	・全体に挨拶をし, 個別に数名の児童に挨拶をする。	
4分	【Let's Chant】 What do you want? p.27 ・音声に合わせてチャンツを言う。 ・色, 形を替え, 出来上がったものを考えて, チャンツを言う。	・児童と一緒に言う。実態に応じて, 前時に作ったオリジナルのチャンツを言うのもよい。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> What do you want? A red triangle, please. What do you want? A pink square, please. Wow! A house. What do you want? A blue rectangle, please. What do you want? A black circle, please. What do you want? A black circle, please. Wow! A car. What do you want? A yellow circle, please. What do you want? A green triangle, please. What do you want? A green triangle, please. Wow! A candy. </div>	デジタル教材 教師用カード (色, 形)
27分	【Activity】 p.29 ・欲しいものを探ねたり答えたりして形を集め, グリーティングカードを作る。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> やり取りの例 A: What do you want? B: ~, please. A: How many? B: ~, please. A: OK! Here you are. B: Thank you. A: You are welcome. </div> ・必要な形を集めたら, それらを使って何かの形を作り台紙に貼る。贈る相手の名前やメッセージも添える。	・指導者がデモンストレーションをしたりデジタル教材を使用したりして, 進め方を理解させる。 ・前時での活動の経験を生かして, お店屋さんごっこの要領で, 形をもらう側と渡す側に分かれ, 前半と後半で役割を交替させる。(学級の数や実態に応じて形態や方法を工夫するとよい。) ・積極的にやり取りが行えるように支援する。 ・中間評価を行い, 後半の活動がねらいに沿ったものとなるようにする。中間評価では, 例えば, 前半の活動で気持ちのよいやり取りをしているペアを見つけておき, みんなの前でそのやり取りを再現させ, どのような点がよいかをみんなで考え, 後半はそれを生かしたやり取りとなるように促す。 ・贈る相手を学級の友達に限定する場合は, どの児童にもカードが届くように配慮する。 ◎欲しいものを探ねたり答えたりして伝え合っている。 <行動観察・振り返りカード点検>	児童用テキスト デジタル教材 色形の紙 (ワークシート Unit 7-1, 7-2 を使って色画用紙をさまざまな形に切り抜いたもの) 色鉛筆やのりなど (児童各自で準備) ワークシート (Unit 7-3 ~ 7-5)
5分	・デジタル教材を視聴し, 紹介の仕方を知り, 次時への見通しをもつ。	・作成したもの (花, ロボットなど) を紹介したり, グリーティングカードを渡したりする際に使う表現をデジタル教材で確認させ, 時間があれば次時の発表に向けて練習させる。	ワークシート (Unit 7-3 ~ 7-5) とそれを使って作成したグリーティングカード (児童の作品)
5分	・本時の活動を振り返り, 振り返りカードに記入する。	・英語を使おうとする態度や本時のねらいについて児童のよかったところを称賛する。	振り返りカード
2分	・挨拶をする。	・挨拶をする。	

3年 Unit 7-Lesson 5 This is for you. カードをおくろう 5/5 時間

目 標 相手に伝わるように工夫しながら、自分の作品を紹介しようとする。

準 備 デジタル教材, 児童用テキスト, 教師用カード (色, 形), ワークシート (Unit 7-3~7-5) とそれを使って作成したグリーティングカード (児童の作品), 振り返りカード

時間	児童の活動	指導者の活動 ◎評価<方法>	準備物
2分	・挨拶をする。 I'm ~. How are you?	・全体に挨拶をし、個別に数名の児童に挨拶をする。	
4分	【Let's Chant】 What do you want? p.27 ・音声に合わせてチャンツを言う。 ・色, 形を替えてチャンツを言う。	・児童と一緒に言う。 ・実態に応じて、前時に作ったオリジナルのチャンツを言うのもよい。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>What do you want? A red triangle, please. What do you want? A pink square, please. Wow! A house.</p> <p>What do you want? A blue rectangle, please. What do you want? A black circle, please. What do you want? A black circle, please. Wow! A car.</p> <p>What do you want? A yellow circle, please. What do you want? A green triangle, please. What do you want? A green triangle, please. Wow! A candy.</p> </div>	デジタル教材 教師用カード (色, 形)
32分	【Activity】 p.29 ・練習をする。 ・作品を紹介し合う。 ①ペアで ②グループで ③全体の前で (代表児童) <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>紹介の例 Hello. This is my card. Two blue hearts. One big pink circle. A rabbit.</p> </div> ・カードを贈る。 This is for you, (名前).	・指導者が、デモンストレーションをしたりデジタル教材で音声を聞かせたりして、紹介の仕方のイメージをもたせる。 <紹介の例> Hello. This is my card. (カードの表はまだ見せない) One pink circle, one yellow circle, one white circle, and two brown rectangles. Ice cream. ・まず、隣、前後、斜めペアで自身のカードを紹介し合わせる。相手に気持ちが伝わるようにするには、どのような工夫が必要か、活動後にアドバイスし合わせるなどして、ねらいに沿った活動となるようにする。 ・積極的に発表できるように個に応じた支援を行う。 ・活動を途中で止めて中間評価を行い、良い事例を全員の前で紹介するなど、後半の活動がよりねらいに沿ったものとなるようにする。 ◎相手に伝わるように工夫しながら、自分の作品を紹介している。<行動観察・振り返りカード点検>	児童用テキスト デジタル教材 ワークシート (Unit 7-3 ~ 7-5) とそれを使って作成したグリーティングカード (児童の作品)
5分	・本時の活動を振り返り、振り返りカードに記入する。	・英語を使おうとする態度や本時のねらいについて児童のよかったところを称賛する。	振り返りカード
2分	・挨拶をする。	・挨拶をする。	